

Noto PLUS

7



広報のと
第101号

平成25年7月1日発行

発行・能登町 編集・広報情報推進課
〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字一ノノ番地1

TEL: 0768-62-10000
URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp



「優しい気持ちに」

他者とのコミュニケーションについて考える「赤ちゃん登校日」事業。
松波中2年生が赤ちゃんから多くのことを学びました。(8ページに詳細)

For all the local people NOTO FIELD NOTE

illustrated by a.yamazaki

協力：高田秀樹さん

Page 7

DATE: 2013.6.22
RESUME: 縄文真脇遺跡

4000年間の長期定住遺跡 (6000年前～2300年前まで)

縄文時代は木の文化、森の文明
・ドングリを煮炊きし主食とする
・森を熟知し、山の恵みを得、最適な材料を使い分けた。

真脇(遺跡)はさらにイルカ魚で安定した。
※地下水で密封されていたので、ふつうは腐りやすい植物質の出土品の保存状態がよい。

ケド・サークル
環状木柱列
クワの巨木の一枚板を10枚、直径7mの円形に並べた遺構。北陸特有で目的不明。「聖なる場所？」
断面を外側にしている

お魚ん土器
コブが30%

真脇式土器
波状突起
胴部ふくらみ

285頭のイルカの骨がみつかった。イルカを湾内に追込み、突取法で捕えた。

高き2.5m 径45cm
イロカの魂送りをしたのかしらない

カマイルカ頭骨
道具
縄文にはナイフ!

板敷き土壇墓
真脇だけの墓の形

杉板の上に屈辱されている。

引き綱を通す凹加工

出エした基底部

こはゲトだろうか?

櫛(ベコウ)

縄物

鳥土器
猪足用か? これレアリか? いっから欲しい。

縄目文様と見ると朴する...

大量の肉は分配され保存した。グイグイに交易したかもしれない。

長期定住を支えた最大の理由はイルカ。回遊コースにあるため毎年夏に漁をすることができた。

クリの丸太の彫刻柱

「縄文ウォッチング」

縄文人は原始人ではなく身近な存在です。土器はもちろん木製品もたくさん作って漆塗りさえ施していた木の文化を持ち、日本人の基層に深くその痕跡をとどめています。真脇にある四千年間も縄文人が住み続けた長期定住遺跡は「考古学の教科書」です。

【絵・文】山崎昭宏 <http://blog.livedoor.jp/yurariburari/>
※無断転載を禁じます。

